




心臓カテーテル検査を受けられる患者さんへ (橈骨動脈穿刺・上腕動脈穿刺)

項目	月日	検査前日	検査当日		検査翌日以降
			検査前	検査後	
目標		検査の目的がわかる。 不安が表出できる。	安全、安楽な状態で治療を受けることができる。	指示された安静を守ることができる。 気分不良や穿刺部の出血・痛み、上肢の知覚異常があれば看護師に知らせることができる。	退院後の生活の注意点がわかる。
治療薬剤処置 リハビリ		内服の継続・中止については医師の指示に従ってください。 手の動脈の所に印を付けます。	検査着に着替えて、時計、めがね、指輪、入れ歯等は、はずしてください。 血管造影室で点滴を行います。 	点滴は医師の指示があるまで続けます。出血防止のため、傷口はエアークレフトで圧迫しており、少しずつ空気を抜きます。腕は曲がらないようにシーネで固定します。検査直後とその後は30分～1時間おきに血圧測定や状態の観察を行います。検査内容によって心電図モニターを装着することがあります。心電図モニターは医師の指示があるまで装着を継続します。	朝にエアークレフトを外し、傷口を消毒後、保護テープへ貼りかえます。保護テープは就寝前までに外しましょう。テープを長時間貼っていると皮膚トラブルの原因となります。
検査		必要に応じて採血、心電図、レントゲンなどの検査を行います。	検査は2階の血管造影室で行います 検査へは車椅子またはベッドで行きます。	検査中、気分が悪くなった時は医師・看護師にお伝えください。 検査後は車椅子で病室へ戻ります。	
活動・安静度		医師の指示範囲内で自由に行動できます。 	病棟内にいるようにして下さい。	検査終了後からトイレ歩行ができます。 5時間後シーネをはずします。	検査後問題なければ、病棟内を自由に歩けます。
食事 (栄養士の指導も含む)		特別な栄養管理の必要性【有・無】 減塩食 ※1日塩分6gです。 検査終了後までカフェイン入りの飲み物(緑茶・紅茶・コーヒー)は飲めません。	午前の検査:朝食はありません。 午後の検査:昼食はありません。 ※水分はしっかりとってください。 検査後は圧迫や安静により右手が使いにくいことがあるため、スプーンの準備をお願いします。	吐き気などがなければ検査終了後より食事ができます。	減塩食
清潔		入浴できます。		入浴できません。	入浴できます。入浴する際は入浴前に保護テープを外しましょう。
排泄		特に制限はありません。	特に制限はありません。 		特に制限はありません。
説明		主治医が検査説明をします。ご家族の方も一緒に聞いて下さい。 その後看護師が検査説明をします。 入院中、必要に応じて薬剤師が薬の説明をします。	※バスタオルを1枚準備して下さい。 ご家族の方はデイルームでお待ち下さい。	主治医が検査の結果についてご本人、ご家族へ説明します。	